

# 小規模法人経営の基盤整備

社会福祉法人 千鳥会

住所 / TEL	兵庫県淡路市大町畑597番地 4 / 0799-62-5100								
URL / E-mail	http://www.chidorikai.or.jp / honbu@chidorikai.or.jp								
経営理念	<p><b>理念</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 福祉はいつでも全ての人のために</li><li>2. 個人の尊厳の保持</li><li>3. 地域に貢献できる事業の提供</li><li>4. 社会資源の効果的な利用で自己実現を目指す</li><li>5. 専門性を高める教育・研修の充実</li></ol> <p><b>基本方針</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 地域福祉に関する機能や役割を担います</li><li>2. 利用者に信頼されるよう高品質のサービスを提供します</li><li>3. 利用者の主体的参加が得られるサービスメニューの展開と実施を目指します。</li></ol>								
事業内容	<p>※特別養護老人ホーム千鳥会ゴールド（長期50名・短期11名） デイサービスセンター（定員35名） 在宅介護支援センター（居宅介護支援事業所） 高齢者住宅等安心確保事業 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業</p> <p>※グループホームしおさい（定員18名） 認知症デイサービスセンター（定員3名）</p> <p>※特別養護老人ホームゆうらぎ（長期50名・短期10名） デイサービスセンター（定員40名） 居宅介護支援事業所 訪問介護ステーション</p> <p>※養護老人ホーム北淡荘（定員168名）（外部サービス利用型特定施設）</p> <p>※小規模多機能型居宅介護事業所ぬくもり（登録定員25名）</p> <p>※佐野デイサービスセンター（定員20名）</p> <p>※地域密着型特別養護老人ホームほほえみ（長期29名・短期10名） デイサービスセンター（定員9名） 居宅介護支援事業所 小規模多機能型居宅介護事業所（登録定員25名）</p>								
収入 (法人全体) 平成23年度決算	<table><tr><td>①社会福祉事業</td><td>1,211,387,656円</td></tr><tr><td>②公益事業</td><td>44,182,369円</td></tr><tr><td>③収益事業</td><td>0円</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,255,570,025円</td></tr></table>	①社会福祉事業	1,211,387,656円	②公益事業	44,182,369円	③収益事業	0円	合計	1,255,570,025円
①社会福祉事業	1,211,387,656円								
②公益事業	44,182,369円								
③収益事業	0円								
合計	1,255,570,025円								

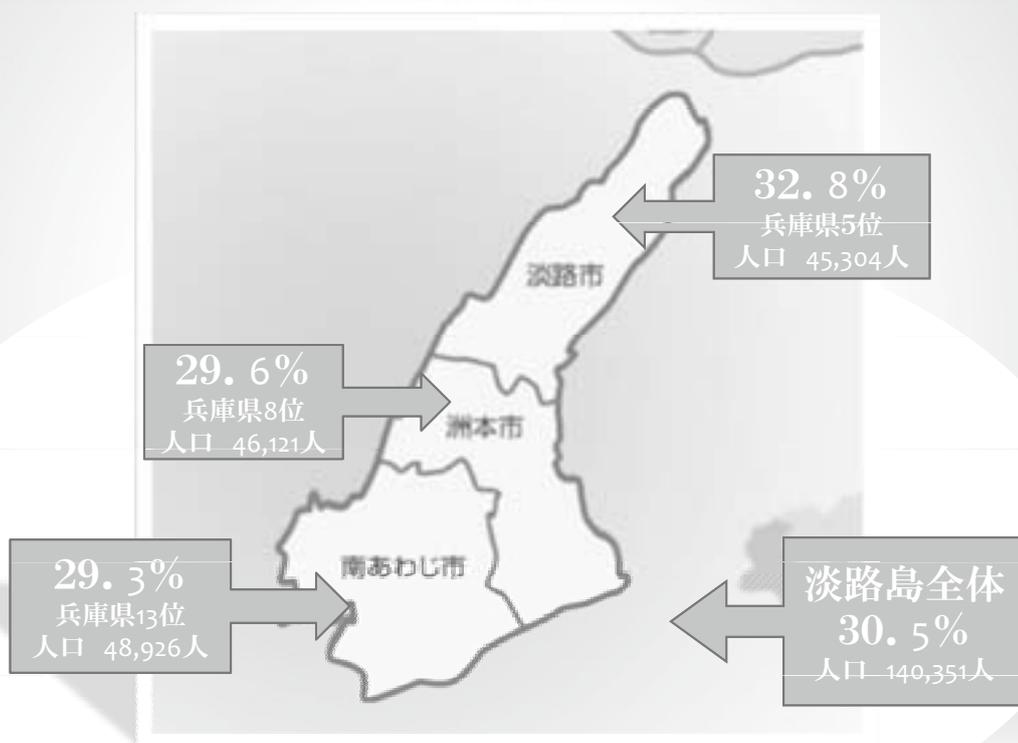
<b>従業員数 (法人全体)</b>	270名（非常勤含む）
<b>当面する経営課題</b>	小規模法人経営の基盤整備
<b>発表する取組みに着手した理由、背景</b>	<p>千鳥会は平成4年に1法人1事業所で開設し、その後、地域福祉に関する機能や役割の担い手として自負と責任のもと、地域貢献を目的とした事業展開を実施し、現在は7事業所を拠点とし、特養3施設、養護1施設、グループホーム1施設、小規模多機能事業所2施設を中心に、居宅・通所・訪問等の在宅サービスを運営してきました。</p> <p>開設当初は措置制度で始まり、平成12年の介護保険制度の移行により、民間経営のノウハウを取り入れ、競争原理に基づき、法人の運営状況・組織体制・職員の意識改革等、顧客満足の向上を目的として積極的に見直す必要性が生じてきました。</p>
<b>発表する取組みの現時点での効果</b>	<p>平成16年にISO9001を導入し、法人の5つの理念と3つの基本方針に基づき、事業所毎に事業目標を設定し、目標管理（サービスの質の向上、地域福祉の推進、教育・訓練、財務基盤の安定化等）を実施し、継続的な改善を行いながら、経営基盤の安定化を図ることにより、施設整備を実現してきました。</p> <p>又、事業所の増加に伴い、スピーディーに情報を共有化する事が難しくなり、ITインフラ整備の必要性が生じたため、全事業所間をオンラインで結び、端末を通じて情報を共有することにより、トップの方針を法人全体に迅速に浸透させるシステムを構築し、定期的なマネジメントレビューをオンラインで実施することにより、目標を達成するための問題点を其々の事業所内の職員が把握し、組織全体の方針と職員一人ひとりの職務における方向性や価値観を合致させることを可能にしました。これにより、職員の意識改革を促すことができ組織の活性化に繋がっていきました。</p> <p>今後は、構築してきたQMSを活用しながら、継続的改善を実施し、顧客満足度を更に高めていくことにより、社会・地域から確固たる信頼を得る事ができると信じ、新たな地域ニーズを満たすための事業展開として、高齢者施設の運営のみに止まらず、障害者、保育等の福祉事業への展開も視野に入れた法人運営が求められています。</p>

# \* 小規模法人経営の基盤整備



社会福祉法人 千鳥会  
理事長 吉村秀樹

1



\* 高齢化率

2



## \* ISO導入

平成16年3月 初回登録審査 ⇒ 福祉介護サービスにて認証取得 ~千鳥会ゴールド他~  
 平成18年2月 サーベイランスにて認証拡大 ~グループホームしおさい~  
 平成18年3月 更新審査(1回目)  
 平成20年2月 サーベイランスにて認証拡大 ~ゆうらぎ・北淡荘他~  
 平成21年3月 更新審査(2回目)にて認証拡大 ~ぬくもり~  
 平成23年3月 サーベイランスにて認証拡大 ~佐野デイサービス~  
 平成24年3月 更新審査(3回目)  
 平成25年3月 サーベイランスにて認証拡大予定 ~ほほえみ他~

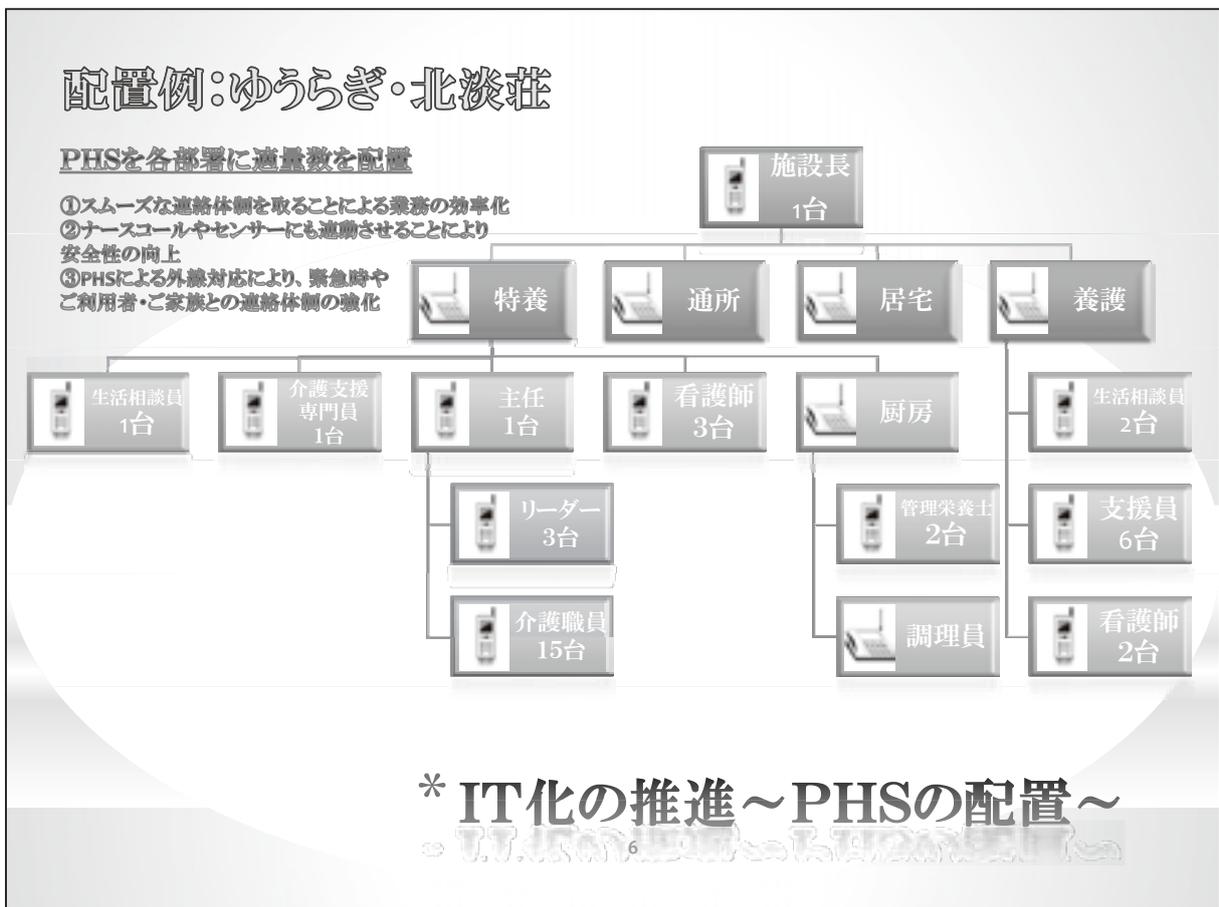
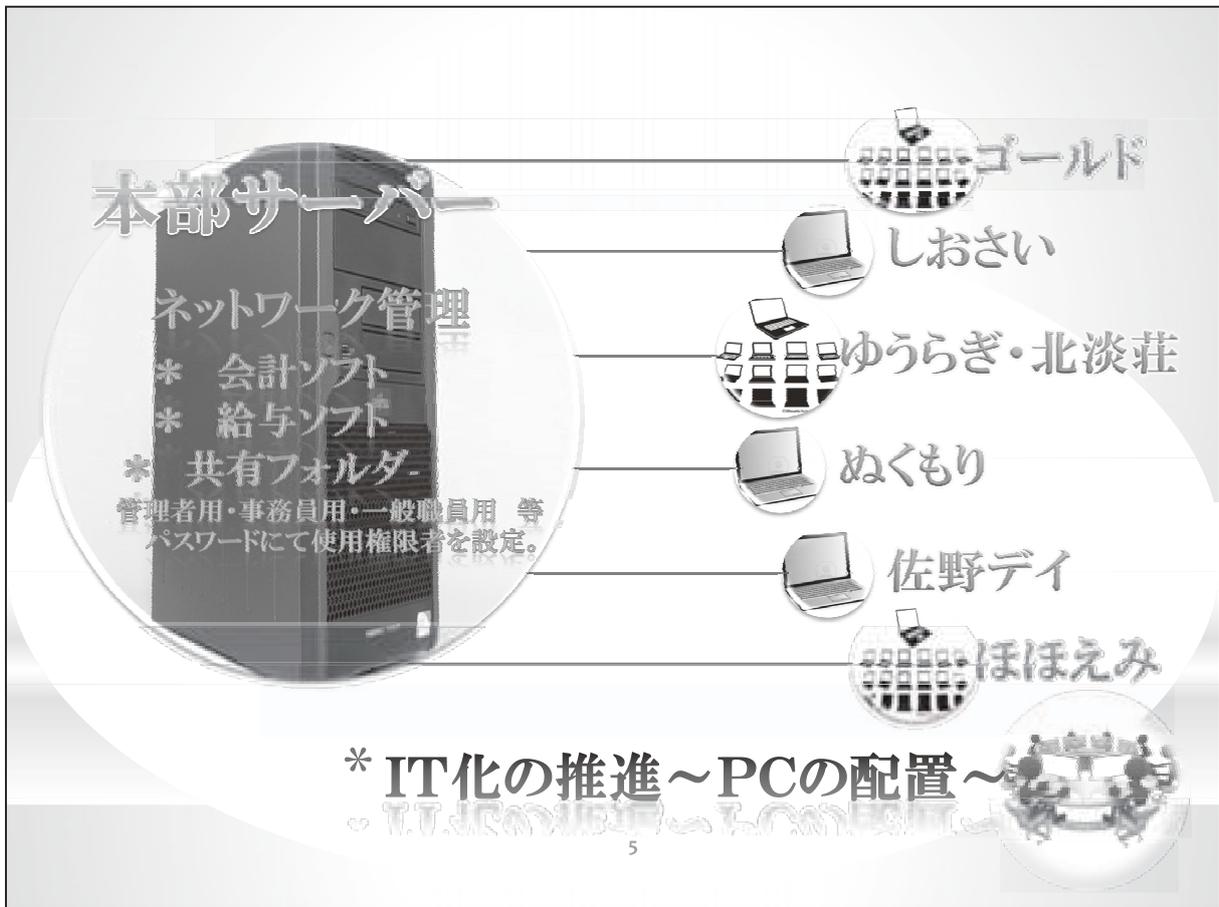
## \* 目的

継続的改善を実施することにより経営課題を克服し、顧客満足度を向上させることにより、経営基盤の強化を図る。

## \* 結果

- ・ 経営者の方針(事業目標)を現場職員まで、浸透させるシステムの確立
- ・ 手順書作成と定期的な見直しにより、標準化を図り、サービスの質の向上
- ・ 是正処置・予防処置の把握で、クレーム・アクシデントの減少
- ・ 職員教育訓練システムの確立で、職員スキルの向上

## \* ISOの概要



## \*ねらい

-  情報の共有
-  リアルタイムの情報
-  業務の効率化
-  ペーパーレス
-  業務能力の向上
-  データの一括管理
-  パスワード設定による配分化
-  法人本部管理体制
-  連絡指示系統のスピード化

## \* IT化の推進～効果～

7

\*情報の公開

\*施設案内

\*入所申込み

\*施設行事の早期報告

\*求人効果 など

\*ホームページ作成

<http://www.chidorikai.or.jp>

2010年5月より本格始動

8

\*福利厚生

\*地域貢献

\*省エネ

\*防災

\*ワンストップサービス

\*MS管理

9



\*社会福祉法人千鳥会

10